

## 消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める陳情

### 【陳情の趣旨】

新型コロナ危機の収束や景気回復が見通せない中で、2023年10月から始まるインボイス制度（適格請求書等保存方式）は、コロナ禍と物価高騰に苦しむ中小業者・農家で多数を占める免税事業者に、新たな税負担を迫る増税策にほかなりません。

免税業者は課税業者にならなければ、インボイス発行業者になれません。インボイスを発行できない免税業者との取引は仕入控除できないため、免税業者は取引から排除されることとなります。免税点制度を実質的に廃止するものです。

コロナ禍と物価高騰で地域経済が疲弊するも、中小業者・農民の経営危機が深まり、多くの中小事業者団体や税理士団体が「凍結」「延期」「見直し」を表明し、懸念の声をあげています。

複雑なインボイス発行で事務負担がふえ、「帳簿方式」から「インボイス方式」になることで、消費税負担が増えることが懸念されます。

税・社会保障の負担が増える中で、多くの中小業者・農家が消費税10%への増税に苦しんでいます。中小業者・農家が暮らしと営業を継続し、地域経済を守るために、下記の陳情事項を要請いたします。

### 【陳情事項】

- 1、消費税は5%に減税すること。
- 2、消費税のインボイス制度は実施を中止すること。